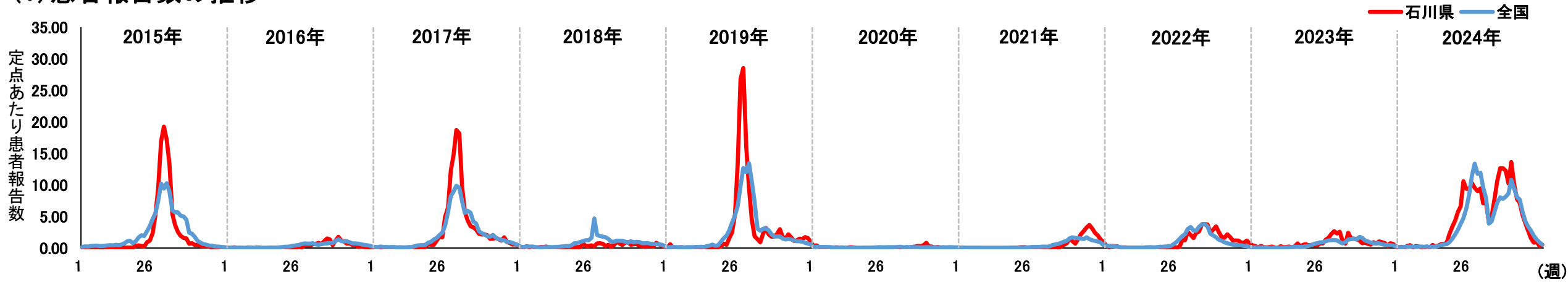


手足口病

1. 患者報告数・年齢階級別患者報告割合の推移

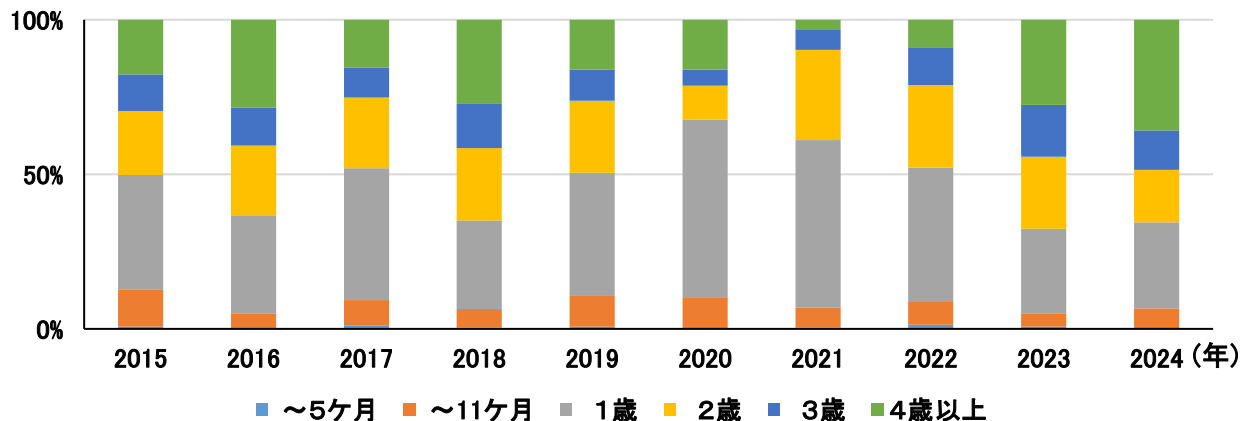
- ・2024年は、5年ぶりに大きな流行を認めた
- ・2024年の流行は2峰性で、COVID-19発生以前と異なる傾向がみられた
- ・2024年の年齢階級別患者報告割合は、4歳以上に増加がみられた

(1) 患者報告数の推移

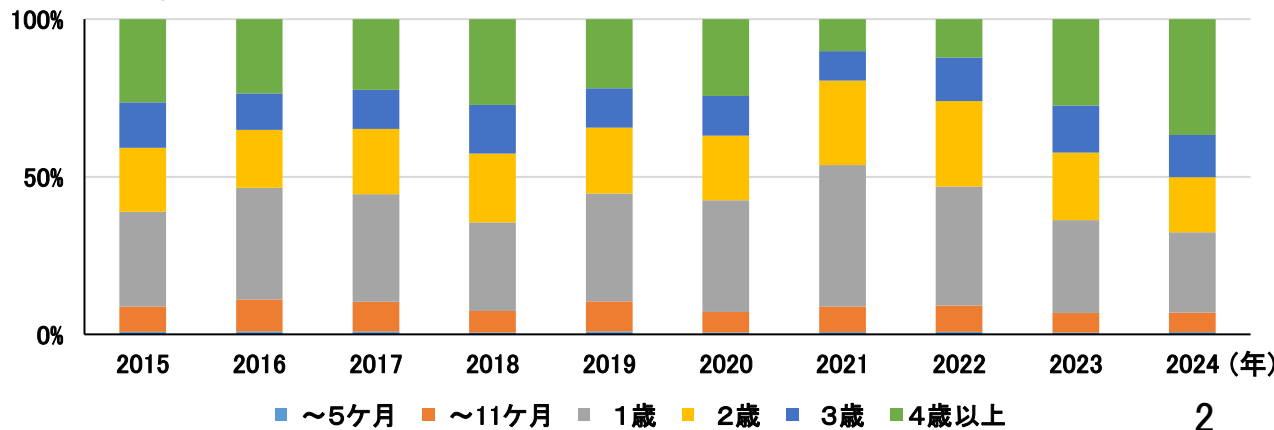


(2) 年齢階級別患者報告割合の推移

(石川県)

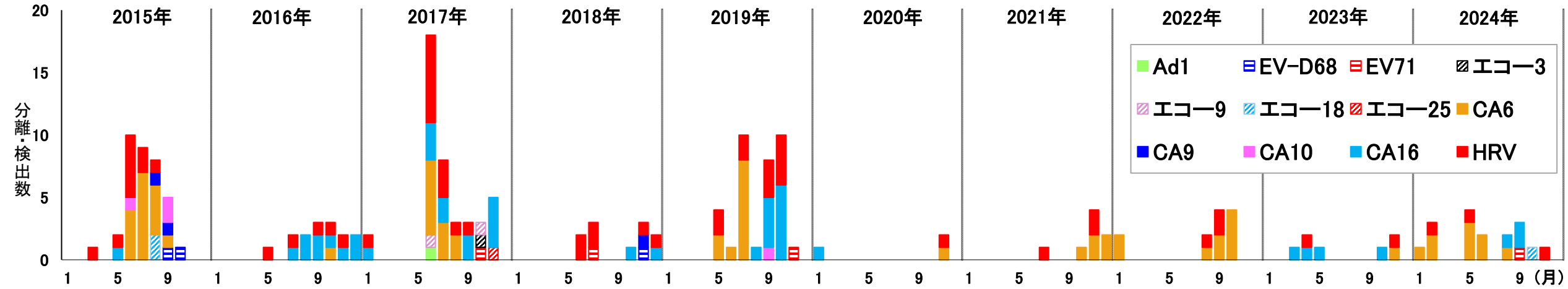


(全国)

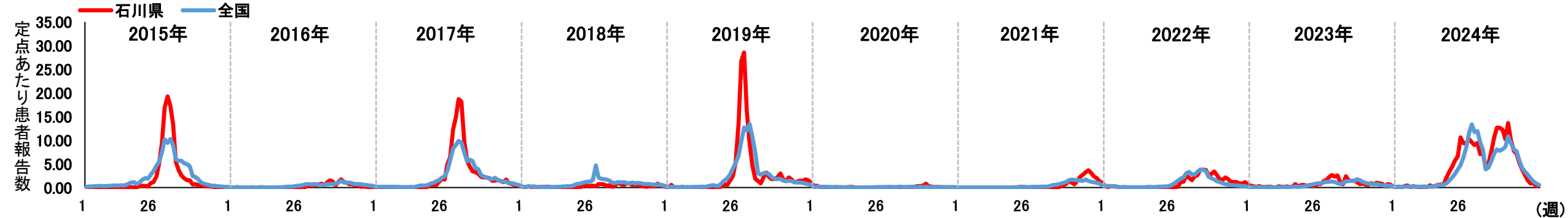


2. 石川県におけるウイルス検出状況

- ・2024年には、コクサッキーウイルスA6(CA6)が最も多く検出され、次いでコクサッキーウイルスA16(CA16)が多かった
- ・COVID-19流行時(2020～2022年)には、CA6が最も多く検出されていた



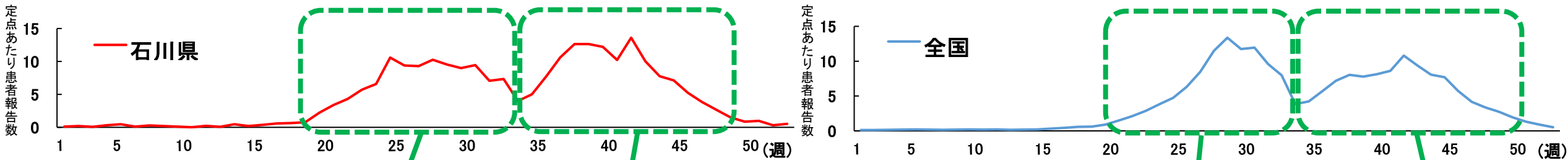
参考: 患者報告数の推移(石川県・全国)



3. 2024年の流行における年齢階層について

- 2024年は2峰性の流行あり→1峰目と2峰目で年齢階層に違いを認めた
 - 1峰目…例年と同様、夏前より流行を認め、3歳未満の年齢階層が半数以上を占めた
 - 2峰目…主な検出ウイルスは、2020年～2022年に検出されていないCA16であったことから、抗体を得る機会が少なかった年齢層の患者割合が増加した可能性がある

患者報告数の推移(2024年、石川県・全国)



年齢階級別患者報告割合(石川県・全国)



ウイルス検出状況(石川県)

